コンポジット－Ｙ／Ｃ トランスコーダ

ＦＣ－１０／ＫＲ－１０

取 扱 説 明 書

株式会社　エルモ社

目　　次

安全上のご注意　・・・・・・・・・・・・・・・　1～4

概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

用　途　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

適用・ヒント　・・・・・・・・・・・・・・・・　5

機器仕様（定格）・・・・・・・・・・・・・・・　6

外観・各部名称　・・・・・・・・・・・・・・・　6

付属品　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

ＫＲＡＭＥＲ業務用ビデオ機器をお買い求めいただきまして
ありがとうございました。
正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を
よくお読みいただき、大切に保存しておいて下さい。

■概　要

ＦＣ－１０／ＫＲ－１０は、コンポジットビデオをＹＣ（Ｓ－ビデオ）に変換する双方向のトランスコーダーです。

それぞれ２つの入力（コンポジットおよびＳ－ビデオ）と出力（Ｓ－ビデオとコンポジット）があります。２つのチャンネルはそれぞれ独立して作動します。

また、幅１６５mm，高さ４５mm，奥行１２０mmと、非常にコンパクトに設計されていますので場所を取りません。このユニットは外部の１２ＶＤＣ電源から電力が供給されるため、現場での使用も可能です。

ＦＣ－１０／ＫＲ－１０は、編集のためにコンポジットビデオフォーマットをＹＣ（Ｓ－ビデオ）またはその逆に変換することができます。

さらに、遅延補正回路を備えた再先端の装置で、本機では一般的なクロマ／輝度遅延は発生しません。

ＥＧＡやＶＧＡグラフィックスをビデオに変換する多くのコンピュータカードは、通常コンポジットビデオ信号に変換します。ＦＣ－１０／ＫＲ－１０は、コンポジットビデオ信号をＳ－ビデオに変換できるので、プロのＹＣ製作においても、コンピュータグラフィックスが使用できます。

ビデオやＳ－ビデオ用ケーブルは、適切で高品質なものを使用して下さい。

■用　途

・コンポジットデータをＹＣへの変換のためのスタジオでの使用
・コンポジットビデオモニタ上でのＹＣ信号の確認
・コンピュータグラフィックスのコンポジットビデオからＹ／Ｃへの変換

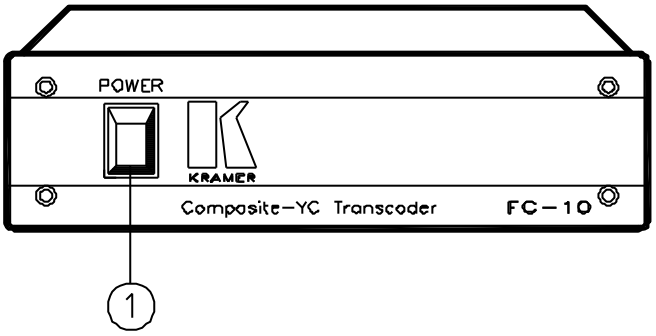
■適用・ヒント

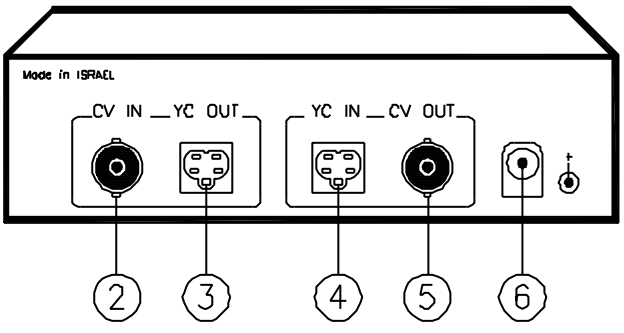
・ＹＣプログラムのモニタ用にコンポジットビデオモニタを使用することで経費を節約する
・ＹＣデータのプリエディット用にコンポジットＶＴＲを使用する
・確認用に、コンポジットのパイロット撮影画面をＹＣに変換する

■機器仕様

入　　力	１Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω　コンポジットビデオ　（ＢＮＣ） １Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω（Ｙ）　０．３Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω（Ｃ）　Ｓ－ビデオ（Ｓ端子）
出　　力	１Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω　コンポジットビデオ　（ＢＮＣ） １Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω（Ｙ）　０．３Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω（Ｃ）　Ｓ－ビデオ（Ｓ端子）
周波数特性	１０ＭＨｚ（－１ｄＢ）
Ｋ－ファクター	０．０５％以下
Ｓ／Ｎ比（Ｙ）	７９ｄＢ以上
最大映像出力	２．５Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω
差動利得	０．３６％以内
差動位相	０．３°以内
電　　源	ＤＣ１２Ｖ　３Ｗ　＊別売ＡＣアダプターより供給
外形寸法	幅１６５ｍｍ，高さ４５ｍｍ，奥行１２０ｍｍ
質　　量	０．６ｋｇ

■外観・各部名称





①電源スイッチ
②コンポジット入力
③Ｙ／Ｃ出力
④Ｙ／Ｃ入力
⑤コンポジット出力
⑥ＤＣ電源入力端子
（ＤＣ１２Ｖ）

※仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。

■付属品

・ＡＣアダプタ
・ゴム足
・取扱説明書（日本文）
・取扱説明書（英文）
・品質保証書
・ＫＲＡＭＥＲ製品カタログ